

【STABRO ダクト抵抗 H30】

新機能・平成 27 年版からの変更点

はじめに — STABRO ダクト抵抗 国土交通省仕様（平成 27 年版）をご利用中の方へ

STABRO ダクト抵抗 国土交通省仕様（平成 27 年版）をご契約中のお客様は、STABRO ダクト抵抗 H30 を無償でご利用いただけます。STABRO ダクト抵抗 H30 では、『建築設備設計基準 平成 30 年版』に準拠するとともに、いくつかの新機能を搭載いたしました。その新機能と変更点をご紹介します。

ご利用開始方法

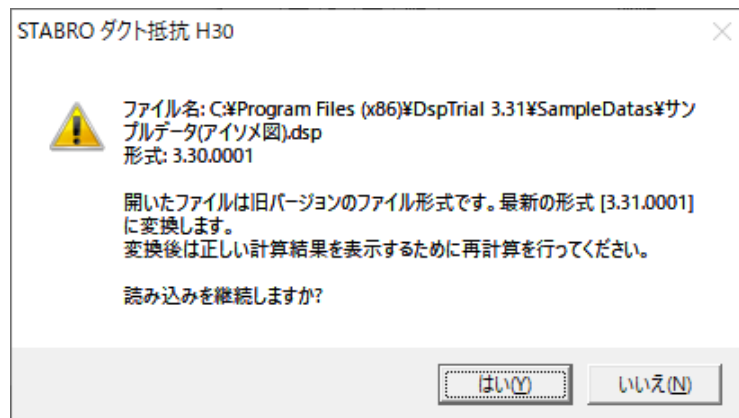
インストール

「STABRO ダクト抵抗 国土交通省仕様（平成 27 年版）」と「STABRO ダクト抵抗 H30」を 1 つの端末に同時にインストールすることはできません。H30 版をご利用いただく場合、H27 版をアンインストールしてからインストールしてください。

プロダクトキーは、H27 版と同じものがご利用いただけます。H27 版をアンインストールする前に、ヘルプ—バージョン情報にてご確認くださいか、納品時の同梱書類または弊社からのメール等でご確認ください。

平成 27 年版で作成されたデータの再利用

H30 版では H27 版で作成したデータをそのまま開いて編集することができます。ただし、ファイルを初めて開く際に以下のメッセージが表示されますので、ご承知おきください。また、アイソメ図の編集ができるのはもともアイソメ図から作成したデータに限ります。



旧バージョンで作成した物件ファイルを開くと、新バージョンの内容で再計算します。

再計算前と、計算結果が変わることがありますので、必ずご確認の上ご利用ください。

H30 版にて保存した物件ファイルは旧バージョンでは開けません。必要に応じて事前にコピーしバックアップを取っておくなど、H30 版で上書き保存する際はご注意ください。



平成 27 年版からの変更点

部材の追加

長方形 45°ベンドを追加しました。

『建築設備設計基準 平成 30 年版』での追加に伴い、ソフトにも長方形 45°ベンド表を搭載し、選択可能になりました。

局部抵抗の設定

明細行 No.7

データ区分
 標準局部抵抗 ユーザー登録局部抵抗

種類No: 117 分類: ベンド・エルボ

種類: 長方形45°ベンド

風量 Q (m ³ /h)	2,500
幅 W (mm)	850
高さ H (mm)	550
半径 R (mm)	

前行 次行 閉じる キャンセル

※ 『建築設備設計基準 平成 30 年版』に掲載がなくなった部材について

平成 27 年版に掲載されていた「形式 TL13 形 開口幅 = 13mm」と「形式 TL19 形 開口幅 = 19mm」の 2 つの部材について、平成 30 年版では掲載がなくなりました。STABRO ダクト抵抗 H30 ソフトでは、参考データとしてそのまま搭載しておりますのでご注意ください。（詳細は『STABRO ダクト抵抗 H30 局部抵抗データリスト』をご参照ください。）

局部抵抗の設定

明細行 No.1

データ区分
 標準局部抵抗 ユーザー登録局部抵抗

種類No: T14 分類: 吹出口

種類: 線状吹出口(TL13形)

風量 Q (m ³ /h)	
長さ L (mm)	
吹出方向	垂直

前行 次行 閉じる キャンセル

《TL13 形》

局部抵抗の設定

明細行 No.1

データ区分
 標準局部抵抗 ユーザー登録局部抵抗

種類No: T15 分類: 吹出口

種類: 線状吹出口(TL19形)

風量 Q (m ³ /h)	
長さ L (mm)	
吹出方向	垂直

前行 次行 閉じる キャンセル

《TL19 形》



帳票の様式を最新化

帳票が『建築設備設計計算書作成の手引 平成 30 年版』の様式に対応しました。
これに伴い、吹出方式が入出力可能になりました。

平成 30 年版の様式に準拠

ダクトの算定 (様式 機-054)

ダクト抵抗計算		計算方法		定径法		系統		系統 1 [1/2]			吹出方式		天井吹出	
区間	種類	風量 [m³/h]	風速 [m/s]	ダクト寸法 [mm]		動圧 [Pa]	抵抗 係数	単位抵抗 [Pa/m]	管長 [m]	抵抗 [Pa]	抵抗計 [Pa]	備考		
				円形	矩形									
1~2	ルーバー	2,500	0.67			2,500 × 800	0.27	3.00			0.81	8.16		
	長方形ダクト	2,500	0.40			2,500 × 800	0.10	0.00	1,500	0.00				
	長方形急縮小	2,500	0.40			850 × 550	0.10	0.41			0.04			
	長方形ダクト	2,500	1.60			850 × 550	1.54	0.04	2,200	0.09				
	長方形90°ベンド	2,500	1.60			850 × 550	1.54	0.16			0.25		R=2500mm	
	長方形ダクト	2,500	1.60			850 × 550	1.54	0.04	3,500	0.14				
	長方形90°ベンド	2,500	1.60			850 × 550	1.54	0.23			0.35		R=850mm	
	長方形ダクト	2,500	1.60			850 × 550	1.54	0.04	3,500	0.14				
	変形(長方形→長方形)	2,500	1.60			400 × 1,200	1.54	0.15			0.23			
	長方形ダクト	2,500	1.66			400 × 1,200	1.65	0.04	8,000	0.32				
	長方形90°ベンド	2,500	1.66			400 × 1,200	1.65	0.13			0.21		R=850mm	
	長方形ダクト	2,500	1.66			400 × 1,200	1.65	0.04	1,200	0.05				
	変形(長方形→長方形)	2,500	1.66			650 × 650	1.65	0.15			0.25			
	長方形ダクト	2,500	1.75			650 × 650	1.84	0.05	6,500	0.33				
	長方形90°ベンド	2,500	1.75			650 × 650	1.84	1.18			2.17		R=400mm	
	長方形90°ベンド	2,500	1.75			650 × 650	1.84	1.18			2.17		R=400mm	
	変形(長方形→円形)	2,500	1.75	600				1.84	0.33		0.61		θ=60°	
2~3	円形ダクト	2,500	2.46	600				3.63	0.12	0.500	0.06	0.06		
3~4	キャンパス継ぎ手	2,500									0.00	0.00		
4~5	ファン	2,500									0.00	0.00		
	キャンパス継ぎ手	2,500									0.00			
6~7	円形ダクト	2,500	2.46	600				3.63	0.12	0.500	0.06	13.02		
	変形(円形→長方形)	2,500	2.46			650 × 650	3.63	0.33			1.20		θ=60°	
	長方形ダクト	2,500	1.75			650 × 650	1.84	0.05	3,300	0.17				
	長方形90°ベンド	2,500	1.75			650 × 650	1.84	0.21			0.39		R=650mm	
	長方形ダクト	2,500	1.75			650 × 650	1.84	0.05	3,200	0.16				
	長方形90°ベンド	2,500	1.75			650 × 650	1.84	0.21			0.39		R=650mm	
	長方形ダクト	2,500	1.75			650 × 650	1.84	0.05	6,500	0.33				
	長方形直角分岐(長方形→長方形 直通側)	1,600	1.75			650 × 650	1.84	0.06			0.11			
	長方形ダクト	1,600	1.12			650 × 650	0.75	0.02	0.500	0.01				
	長方形漸縮小	1,600	1.12			500 × 350	0.75	0.06			0.05		θ=60°	
	長方形ダクト	1,600	2.73			500 × 350	4.47	0.20	4,500	0.90				
	長方形90°ベンド	1,600	2.73			500 × 350	4.47	0.19			0.85		R=650mm	
	長方形ダクト	1,600	2.73			500 × 350	4.47	0.20	2,500	0.50				
	長方形直角分岐(長方形→長方形 分岐側)	900	2.73			500 × 200	4.47	1.27			5.68			
	長方形ダクト	900	2.80			500 × 200	4.70	0.30	3,300	0.99				
	長方形直角分岐(長方形→円形 直通側)	150	2.80			500 × 200	4.70	0.26			1.22			
	長方形漸縮小	150	0.47			200 × 200	0.13	0.06			0.01		θ=60°	
7~8	変形(長方形→円形)	150	1.11	200				0.74	0.33		0.24	1.31	θ=60°	
	計	$\Sigma \Delta P_1$												
	機器額圧力損失	ΣP_2												
	送風機全圧	$P_1 = \Sigma \Delta P_1 + \Sigma P_2$												

吹出方式を追加

H30の表記対応

H30



新機能ご紹介

アイソメ図から表へ物件データエクスポート

アイソメ図から入力し始めた物件データを、途中で表形式に切り替える機能を追加しました。

途中から、区間を変更したりユーザー登録局部抵抗を追加したりといった操作をしたい場合、スムーズに表形式の入力に切り替えていただけるようになりました。

アイソメ図タイプで作成した物件データをエクスポート機能で表タイプデータとして保存し、

ファイルを開くと、表タイプに変換したデータが編集できます。

区間	種類 No	種類	ダクト材質	風量 [m3/h]	風速 [m/s]	直径 [mm]	幅 [mm]	高さ [mm]	動圧 [Pa]	抵抗係数	管長 [m]	抵抗 [Pa]	抵抗計 [Pa]
1	70	ルーバー		6,000	2.36	1,200	900	3.34	2.10			7.01	10.08
2	1	長方形ダクト	アエン 継目有	6,000	1.65	1,200	900	1.63		0.03	0.500		0.02
3	2	長方形90°バンド	アエン 継目有	6,000	1.65	1,200	900	1.63		0.23			0.37
4	1	長方形ダクト	アエン 継目有	6,000	1.65	1,200	900	1.63		0.03	3.000		0.09
5	2	長方形90°バンド	アエン 継目有	6,000	1.65	1,200	900	1.63		0.23			0.37
6	1	長方形ダクト	アエン 継目有	6,000	1.65	1,200	900	1.63		0.03	0.500		0.02
7	2	長方形90°バンド	アエン 継目有	6,000	1.65	1,200	900	1.63		0.23			0.37
8	1	長方形ダクト	アエン 継目有	6,000	1.65	1,200	900	1.63		0.03	0.500		0.02
9	2	長方形90°バンド	アエン 継目有	6,000	1.65	1,200	900	1.63		0.23			0.37

アイソメ図で入力し始めた物件データを表タイプに変換する機能です。表形式に変換した物件データでは、アイソメ図の編集はできなくなりますので、ご注意ください。



吹出方式の入力欄追加

システムの登録画面に、吹出方式の入力欄を追加しました。

帳票の『建築設備設計計算書作成の手引 平成 30 年版』様式への対応に伴い、吹出方式をご入力いただけるようになりました。こちらで入力した内容は、ダクト抵抗計算書に印刷されます。

システムの登録

ファイル(E) 編集(E)

	系統名	計算方法	吹出方式	風温 ℃	空調機抵抗 Pa	抵抗計 Pa
1	系統 1	定圧法	天井吹出	20.0	0.0	21.58
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						

ダクトの算定 (様式 機-054)

ダクト抵抗計算		計算方法	定圧法	系統	系統 1 [1/2]	吹出方式	天井吹出					
区間	種類	風量 [m³/h]	風速 [m/s]	ダクト寸法 [mm]		動圧 [Pa]	抵抗 係数	単位抵抗 [Pa/m]	管長 [m]	抵抗 [Pa]	抵抗計 [Pa]	備考
1~2	ルーバー	2,500	0.67	円形	2,500 × 800	0.27	3.00			0.81	8.16	
	長方形ダクト	2,500	0.40	矩形	2,500 × 800	0.10		0.00	1,500	0.00		
	長方形急縮小	2,500	0.40		850 × 550	0.10	0.41			0.04		
	長方形ダクト	2,500	1.60		850 × 550	1.54		0.04	2,200	0.09		

おわりに

『STABRO ダクト抵抗 国土交通省仕様 (平成 27 年版)』から『STABRO ダクト抵抗 H30』にバージョンアップするにあたり、新たに追加される仕様・機能についてご紹介いたしました。

さらに便利にお使いいただけるよう、より一層品質の向上に努めて参りますので、今後ともよろしくお願いいたします。